

事 務 連 絡
令和2(2020)年6月2日

各市柔道協会等団体の長 様
各チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会
専務理事 永富明彦

新型コロナウイルス感染症への具体的対応について

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、5月26日付け事務連絡の記の「1 感染症と社会状況の段階」において、下記のとおりお願いし、6月1日頃には、「段階」がどのレベルにあるのかお知らせする予定としていたところでした。

本日、(公財)全日本柔道連盟に確認したところ、「段階」の期間を含めガイドラインの見直しを行っているとのことで、現時点の「段階」については、お示しすることができない状況にあります。(全柔連の見直しは、今週中を目途としているとのこと)

つきましては、柔道の練習を「段階1」で継続していただくようお願いします。

なお、改訂されたガイドラインが示されましたら、「段階」等をお示しする予定ですので申し添えます。

記

1 感染症と社会状況の段階

現時点では、県下全域において「段階2」としてください。実際に柔道練習が再開される6月1日頃には、「段階」がどのレベルにあるのか、お知らせする予定です。 →<6月2日時点でお示しすることができない状況にあります>

その後については、状況により、各市柔道協会等団体で判断していただく予定です。

なお、必要に応じ事務局がご相談に応じます。